

オスワリ・フセ

🐾 子犬の好物を頭の上に持っていくと、自然に「オスワリ」をします。



オスワリ

子犬の好物を持った手を鼻先から頭の上に持ってゆき、オスワリの形になったと同時に「オスワリ」と声をかけ、手の中のごほうびを与え、ほめてあげます。

なれてくると、手の合図や言葉だけで「オスワリ」をします。



手のなかには、犬のすきなもの



手のなかが見えてニオイがかげりようにかるくにぎる

フセ

まず、子犬の好物を鼻先に持っていき、おすわりの姿勢をとらせませす。好物を持った手を徐々に下に下げていくと、子犬は自然と「フセ」をします。子犬の胸が地面につきフセの姿勢になったと同時に「フセ」と声をかけ、手の中のごほうびを与え、ほめます。



もう一つの方法は、飼い主もしゃがんで片足を前に出し、ひざを少し山形に曲げて、そのひざの下から食物などを見せて誘います。犬は、それを追って伏せながら足の下をくぐろうとして「フセ」の姿勢になります。その時にすかさず「フセ」と声をかけ、ごほうびを与え、ほめます。